

2024年8月14日

報道関係各位

【医療関連事業】

**デジタル治療アプリ「Rejoyn™」を米国で発売開始
- FDAで認可された世界初のうつ病治療アプリ-**

大塚製薬株式会社(本社:東京都、代表取締役社長:井上眞、以下「大塚製薬」)は、米国子会社の Otsuka Precision Health, Inc. (所在地:米国ニュージャージー州・プリンストン、以下「OPH」)が Click Therapeutics, Inc.,(本社:米国ニューヨーク州、社長兼CEO:David Benshoof Klein、以下「クリック社」)から導入し開発していた、デジタル治療アプリ「Rejoyn™(以下、「リジョイン」)の発売を全米で開始しましたので、お知らせします。

リジョインは、抗うつ薬を服用している22歳以上のうつ病(MDD)の患者さんに対する補助療法として、本年3月に米国食品医薬品局(FDA)の認可を取得した世界初のデジタル治療アプリで、その使用には医療者からの処方箋が必要です。

患者さんは、医療機関でリジョインの処方箋を入手することができるほか、ウェブを通じたリモート診察を通じて処方箋を入手することが可能です。リジョインはデジタル治療アプリであり、モバイルアプリケーションストアからダウンロードし、患者さんの都合の良い場所と時間で使用することができます。リジョインの6週間の治療プログラムの正式な販売価格は現在のところ200米ドルですが、より多くの患者さんがアクセスできるよう、販売直後は期間限定の割引価格で提供されます。また、医療保険会社からの保険適用も近日中に予定されています。

OPHの社長Sanket Shahは、「MDDの症状を治療する最初で唯一のFDAで認可されたデジタル治療アプリとして、リジョインを提供できることを誇りに思います。リジョインは、デジタル製品やサービスを通じて患者さんが置かれている状況に解決策を提供し、患者さんの生活を改善するという、当社が目指す取り組みにおける重要な一歩となります」と述べています。

Otsuka Precision Health, Inc.について(<https://otsuka-oph.com/>)

革新的なデジタルヘルス・ソリューションを患者さんと医療関係者に提供するために、大塚アメリカInc.の子会社として設立されました。大塚製薬の長年にわたるデータおよびテクノロジーを使った健康への取り組みを発展させ、従来の治療薬では難しい障壁を克服し、これまでにない優れた患者さんへのサービスを提供することを目指しています。